

# 社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。  
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。  
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等(葉書・FAX・e-mail可)で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305  
 東京都町田市相原町 4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2003.1.1 ~ 2003.1.31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号)(月 号)  
 \*印単行書の場合 (発行所) (判・頁)(刊行年月)

## 理論・一般

### 0. 総記

ボーヴォワールの視点からの『資本論』再検討(1)	青柳和身	岐阜経済大学論集	35-4	02.3
再生産論と恐慌10(完)	不破哲三	経済	85	02.10
特集 『日本資本主義発達史講座』70周年		経済	85	02.10
『日本資本主義発達史講座』と今日的課題(永原慶二)				
日本資本主義発達史と三回の「デフレ」現象(今田真人)				
『日本資本主義分析』再読	寺出道雄	三田学会雑誌(慶応義塾大)	95-1	02.4
*福祉と人権	松本峰雄	明石書店	B6.307	02.11
*コーポレート・ガバナンスの社会的視座	井村進哉, 福光 寛, 王 東明編著	日本経済評論社	A5.250	02.12
*NPOと事業	谷本寛治, 尾田雅夫編著	ミネルヴァ書房	A5.228	02.6
*東京ウィメンズブラザ民間活動助成事業年次報告書	平成13年度	東京生活文化局東京ウィメンズブラザ	A4.93	02.7
*ソーホーのマルクス	ハワード・ジン著 岩淵達治監修	竹内真澄訳 こぶし書房	B6.157	02.9
*産業医学総合研究所年報	平成13年度	産業医学総合研究所	A4.172	02.11

### 1. 労働論

労働所得税による人的資本投資のリスク・シェアリング効果	福井唯嗣	経済論叢(京都大)	168-4	01.10
-----------------------------	------	-----------	-------	-------

### 5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論

Foreigners and welfare in Japan	Helen Fujimoto	Journal of social policy and social work(日本社会事業大)		6 02.3
日本の福祉	小原 信 神長 勲 藤川久昭 斎藤真哉 本間照光 稲生勤吾 太田 浩 平田雅博			
石畑良太郎 三輪修三 富山 健 宮治 裕		青山学院大学総合研究所報	10	02.6
*新しい社会政策	兼清弘之	文化書房博文社	A5.235	02.11
*アプローチとしての福祉社会システム論	訓覇法子	法律文化社	A5.312	02.12
*EU社会政策と市場経済	中野 聡	創土社	A5.319	02.5
*グローバル化と社会政策	社会政策学会編	法律文化社	A5.277	02.9
*社会政策論の生成と発展	小林 巧	時潮社	A5.349	91.3

### 8. 職業教育・訓練論

産学連携を成功させるために	吉川智教	勤労よこはま	451	02.7/8
データに見る能力主義		能力開発21	23-8	02.8

## 労働問題

## 10. 総記

規制緩和を通じた労働市場の弾力化こそが、産業活性化の鍵	紀陸 孝 賃金事情	2416	02.9.5
ジェンダーと家族			
二宮周平, 赤石千衣子, 浅倉むつ子, 丸山 茂, 林 瑞枝, 本山 敦, 袖井孝子, 古橋工ツ子			
市毛由美子	法律時報	74-9	02.8
特集 平成14年版労働経済白書 1	労働時報(労働省)	55-8	02.8
平成14年版労働経済白書分析の視点(座談会)(小野 旭 荻野勝彦 司会:酒光一章)			
特集 平成14年版労働経済白書 2	労働時報(労働省)	55-8	02.8
平成14年版労働経済白書分析のあらまし(政策統括官付労働政策担当参事官室)			
*私の転職物語	仙北富志和 日本評論社	B6.188	02.11
*リストラ・セクハラ・いじめ職場のトラブル解決Q & A			
厚生労働省大臣官房地方課労働紛争処理業務室監修	日刊労働通信社	A5.199	02.5
*「これだ!」と思える仕事に出会うには シェリル・ギルマン著	ニキ・リンコ訳 花風社	B6.293	02.9

## 11. 雇用・労働市場

Working at the margins	Philip Taylor	Japan labor bulletin	41-8	02.8
Introductory report to the national exchange meeting to oppose corporate restructuring and to defend employment and local economies	Kanemichi Kumagai	Rodo-Soken Journal 37	02.Summer	
特集 女性労働と「構造改革」		季刊女も男も	92	02.夏
進行中の日本型ワークシェアリング(林 誠子)オランダ型ワークシェアリングと均等待遇(酒井和子)				
ジェンダーフリーをめざす日本経済再生への展望(安川悦子)「構造改革」のなかの女性労働(中野麻美)				
少子高齢化の本当の問題	藤村博之	勤労者福祉	69	02.8
変わりゆく新卒採用・就職の中で	斎藤幸江	勤労よこはま	452	02.9
労働市場の変化と若者の職業意識	小杉礼子	勤労よこはま	452	02.9
国際労働移動にかんする政策目的の達成可能性	島田 章	経営と経済(長崎大)	82-1	02.6
雇用保険と短期被用者	乗杉澄夫	経済理論(和歌山大)	308	02.7
規制の見直しは必要だが、初めに『規制緩和・撤廃ありき』の議論には疑問(インタビュー)	高梨 昌	月刊人材ビジネス	193	02.8
特集 福祉・労働政策の現在		国際経済労働研究	922	02.8
現代の雇用問題をどう把握するか?(久本憲夫)日本のチャイルドケア(埋橋玲子)				
地域と雇用・失業	篠崎武久	財形福祉	28-8	02.8
特集 規制緩和と労働市場		産政研フォーラム	55	02.Summer
労働市場・労働条件の規制緩和について(紀陸 孝)対等・均等原則を忘れた市場主義(龍井葉二)				
労働市場の変貌と規制緩和(秋元 樹)労働市場における規制緩和と雇用の多様化(村松久良光)				
連合の最重点政策と地方における雇用創出・安定の取り組み	小笠原福司	社会主義	476	02.8
雇用創出にむけた地方連合の役割	山岸 昭	社会主義	477	02.9
ワークシェアリングと均等待遇	上田育子	進歩と改革	610	02.10
特集 ワークシェアリング		生活協同組合研究	320	02.9
雇用の分配か、分断か(竹信三恵子)ワークシェアリングのオランダ・ウエイ(根本 孝)				
ワークシェアリングとは何か(脇坂 明)				
雇用・エンプロイアビリティ・機会均等などを討議(報告) 中江康二, 秋場美奈子		世界の労働	52-8	02.8
特集 情報通信産業における民営化と雇用の未来		世界の労働	52-8	02.8
日本の郵政事業の将来像と雇用(報告)(石川正幸)				
郵政事業の規制緩和に関する問題点と「郵政公社」の課題(田村正勝)				
1年以上の長期失業者がこの10年で4倍に		先見労務管理	1206	02.8.10
地域労働市場の現状とセーフティネット	吉田良生	中央大学経済研究所年報	32-1	02.3
02年版『労働経済白書』-雇用・失業の動向と背景を分析		日労研資料	1264	02.8

特集 非典型雇用	日本労働研究雑誌	505	02.8
非直用労働と法規制(馬渡淳一郎)非正社員・外部人材の活用と職場の諸問題(木村琢磨)			
非典型雇用の国際比較(小倉一哉)研究開発技術者の転職希望(村上由紀子)			
請負労働者の急増と労働組合の対応(小林良暢)			
特集 02年人口推計をめぐって	年金と経済	21-2	02.8
少子高齢化と労働市場(篠塚英子)少子高齢社会と公的年金制度(山崎泰彦)			
加速する少子化と外国人労働者政策(井口 泰)			
“失業最悪状況”を読む	ひろばユニオン	487	02.9
クルミの化石から - 平和そして雇用を守る	安藤勝夫 連合総研レポートD I O	164	02.9
雇用のミスマッチ解消に向けた職業能力開発	労働かながわ	601	02.7/8
新規高卒者の就職支援について 石飛一吉, 福本剛史, 郡司容文, 小島繁夫	労働時報(労働省)	55-7	02.7
柔軟化と権利の保障による雇用の再生	中野麻美 労働法学研究会報	2270	02.6.20
オーストリアにおける経営上の理由にもとづく解約告知			
エアシュニツグ・ゲルハルト 訳: 山田 哲	労働法律旬報	1533	02.8.上旬
12. 労働条件			
* I M F - J C加盟各国各組合労働諸条件一覧 第1巻 01年度	全日本金属産業労働組合協議会	A4.199	02.12
* I M F - J C加盟各国各組合労働諸条件一覧 第2巻 02年度	全日本金属産業労働組合協議会	A4.261	02.12
13. 賃金問題			
Wage inequality and its determinants in the 1980s and 1990s			
	Takehisa Shinozaki	Japan labor bulletin	41-8 02.8
運動の成否決する共闘体制	柏木 宏	月刊労働組合	444 02.8
公務員給与は初めて2.03%のマイナス勧告に		先見労務管理	1209 02.9.25
「世帯単位」から「個人単位」への大潮流をどう読むか	小越洋之助	賃金と社会保障	1327 02.8.上旬
賃金関連統計の上手な活用法	楠田 丘	労経ファイル	341 02.9.1
* 賃金実態調査報告書 1 02年6月度	ゼンセン同盟	総合繊維部会労働経済調査委員会	21 x A4.234 03
* 賃金実態調査報告書 2 02年6月度	ゼンセン同盟	総合繊維部会労働経済調査委員会	21 x A4.180 03
* モデル賃金実態資料 2003	産労総合研究所編	経営書院	B5.371 02.11
14. 労働時間			
労働時間問題の現在	井上雅雄	立教経済学研究	56-1 02.6
15. パート・派遣・家内労働			
Major supermarkets institute similar conditions for regular and part-time employees			
		Japan labor bulletin	41-7 02.7
「パート」だけでは解決しない「パート」問題 久保直幸 取材: 高石洋子		月刊いのちと健康	431 02.9
パートタイム労働の処遇は人権問題	鴨 桃代	社会主義	477 02.9
パートタイム労働研究会最終報告	パートタイム労働研究会	先見労務管理	1207 02.8.25
特集 パートタイマー戦力化の最新事例		労政時報	3551 02.8.16
パートタイマーの労働契約解消と賃金設定の法律実務(丸尾拓養)			
パートタイマーの戦力化・モチベーションマネジメント(山口廣太)			
特集 テンポラリーワーカーの現在		労働調査	401 02.8
E M SとP E O(小林良暢)公務臨時・非常勤の現状と課題(竹内悦子)			
連合の労働者派遣法の見直しに向けた取り組み(磯部行雄)「はけんけんぼ」発足に寄せて(榎本 純)			
16. 女性労働			
特集 発展途上国の女性労働と社会政策		アジアワールド・トレンド84	02.9

- メキシコ/「国民経済」のなかにどう女性を位置づけるか(谷 洋之)  
 南アフリカ/家内労働者と社会政策改革(牧野久美子)アルゼンチン/福祉国家と女性労働(宇佐見耕一)  
 家族農業経営における女性の語りにみる労働とジェンダー 渡辺めぐみ 家族社会学研究 14-1 02.7  
 社会制度の変化と女性起業家 大石友子 調査季報(国民生活金融公庫) 62 02.8  
 \*働く女性 大羽綾子著 婦人労働研究会編 ドメス出版 A5.326 02.11
17. 中高年労働
- 中高年の社会貢献が日本活力の再生を促す 社団法人日本貿易会・国際社会貢献センター  
 エルダー 24-8 02.8  
 高齢者に働きやすい職場づくり 東 敏昭 働く人の安全と健康 53-8 02.8  
 \*高齢者の派遣就業における実態と今後のあり方に関する調査研究報告書 平成13年度  
 高齢者雇用開発協会 A4.216 02.3
18. 障害者労働
- 特例子会社の認定要件緩和や除外率の縮小など  
 厚生労働省職業安定局障害者雇用対策課 先見労務管理 1208 02.9.10  
 特集 発達障害のリハビリテーション 自閉症を中心に ノーマライゼーション 22-7 02.7  
 社会参加と就労への道(小川 浩)発達障害と自閉症のリハビリテーション(中根 晃)  
 新障害者プランに期待する 板山賢治, 佐藤久夫, 岩崎晋也, 榎本 修, 中村尚子, 三浦 和, 朝日雅也  
 茅原聖治, 中西正司 ノーマライゼーション 22-8 02.8  
 「共に働く」ことの意義とは 石渡和実 労働かながわ 602 02.9
19. 外国人労働
- 特集 どうしたらいいんだ!? 日本を支える奴隷労働=外国人研修制度 月刊むすぶ 379 02.7  
 日本語研修は「だっぺ」だけ(深見 史)我々不是奴隷 私たちは奴隷ではない(高原一郎)  
 人権侵害の温床=技能実習制度(早崎直美) 時間外研修を容認する労災不支給決定(飯田勝泰)  
 姑息で不完全なシステムにNO!(高橋 徹) 給料月4万円!(辻澤広子)  
 移住女性の人権侵害から見てくるもの 大津恵子 社会主義 477 02.9  
 滞日外国人の労働問題をたたかう 村山 敏 社会主義 477 02.9  
 中国・瀋陽亡命事件と外国人労働者問題 加藤修次 労働経済旬報 1696 02.5.下旬  
 \*いわゆる人手不足の観点からみた外国人労働者雇用問題の実態について  
 雇用開発センター編 雇用・能力開発機構 A4.104 01.3
20. 技術革新
- \*情報化と雇用機会等に関する調査報告書 日本リサーチ総合研究所 A4.138 02.3
21. 労災, 職業病, 健康問題
- Circadian-based new technologies for night workers Todd S.Horowitz/Takeshi Tanigawa  
 Industrial Health 40-3 02.7  
 Subclinical cerebellar anterior lobe, vestibulo-cerebellar and spinocerebellar afferent effects in young female  
 lead workers in China  
 Kazuhito Yokoyama/Shunichi Araki/Kohei Yamashita/Katsuyuki Murata/Kazuo Nomiyama/Hiroko  
 Nomiyama/Yong-Xian Tao/Shi-Jie Liu Industrial Health 40-3 02.7  
 Elderly health care and social welfare policy  
 Hirokazu Murakawa Journal of social policy and social work(日本社会事業大) 6 02.3  
 なくそう!は生まれ・巻き込まれ 秋本榮治 安全衛生のひろば 43-8 02.8  
 元気の出るネットワーク多彩な顔ぶれ・取り組み 古谷杉郎 安全センター情報 289 02.8  
 労働安全衛生をめぐる状況 安全センター情報 290 02.9  
 安全文化は定着するか-看護の立場から 川島みどり 医療労働 441 02.6  
 損保業界の職場環境 渡邊健司, 上田雄一 月刊いのちと健康 430 02.8  
 特集 いのちと健康問題 月刊全労連 68 02.9  
 働く人々の健康問題と労働組合の課題(田村昭彦)過重労働による健康障害防止のために(北口修造)  
 VDT労働衛生新指針と職場での活用(佐々木昭三)  
 トラウマティック・ストレスにおける心のケア 島 悟 月刊ろうさい 53-8 02.8

ゼロ災運動からみたOSHMS	中災防ゼロ災推進部	働く人の安全と健康	53-8	02.8
職場巡視(安全パトロール)のレベル向上	藤澤 巖	働く人の安全と健康	53-9	02.9
周辺環境に留意しながらの施工で“自然との調和”を目指し無災害を継続!				
	労働安全衛生広報編集部	労働安全衛生広報	800	02.8.1
陸運業特有の労働態様を踏まえシステムの適切な構築・運用を!		労働安全衛生広報	800	02.8.1
ケー・ワイ活動を展開し人の安全と設備の不具合を排除	東京酸素窒素株式会社	労働安全衛生広報	801	02.8.15
針刺し災害対策	仲尾豊樹	労働者住民医療	149/150	02.7
特集 使える!リスクアセスメント1		労働の科学	57-9	02.9
過去の教訓をリスクマネジメントにどう活かすか(細田 聡)				
特集 使える!リスクアセスメント2				
化学物質のリスクアセスメント(原 邦夫)他				
組織倫理観の欠如と安全文化の構築	労務研究編集部	労務研究	650	02.8
メンタルヘルス最前線	溝上憲文, 岩崎玲子, 岡村親直	労務事情	1015	02.8.1/15

### 労働運動

#### 31. 労働組合・運動論

特集 これからの労働運動の方向性		IMFJC	268	02.夏
労働運動の課題と解決への一考察(阿島征夫)労働組合は職場で何をすべきか(石田光男)				
労働運動はこれからどうする!!(座談会)(鈴木勝利 服部光朗 金子正昭 司会:長村 潔)				
特集 企業内主義の克服-情勢の変化と新たな模索		科学的社会主義	53	02.9
地域ユニオン運動と党建設(西山和宏)地域労働運動の現状と再生にむけて(中村平治)				
地域ユニオンの挑戦(小西純一郎)NTT大合理化に抗して走りつづけた一年間(神谷 剛)				
企業内労働運動を越えて(横堀正一)				
特集 民営化は何をもたらすのか		月刊労働組合	444	02.8
非常勤の“戦力化”強まる郵便職場(笠井裕明)機械化,外注化で大幅な人員削減(麻中蓬生)				
公立保育所への企業参入(阪本 博)				
特集 労働組合の担い手づくり		月刊労働組合	445	02.9
産業に働く女性比率にふさわしい役員体制をめざして(片岡千鶴子)				
青年自らが考え,行動する組織へ(高倉真一)参加型研修で若手育成を目指す(井上久美枝)				
機関紙活動を通じて活動家が育つ(谷口徹也)				
すりかえと責任回避に終始	鳴海洽一郎	進歩と改革	610	02.10
中小労働運動はたたかう原点を貫く	田島恵一	進歩と改革	610	02.10
単位組合における組織拡大の問題点	早川征一郎	スタディ	41-8	02.8
静岡ならではのとりくみを展開	鈴木卓馬	地域と労働運動	23	02.9
地域労働運動からルネッサンスを	中村平治	地域と労働運動	23	02.9
公社化前夜の日通現場		伝送便	282	02.9
少子高齢化時代における地方自治体の分権的機能のあり方				
	飛田博史	連合総研レポートDIO	164	02.9
大リストラ下の協約闘争の意義	金田 豊	労働運動	457	02.9
労組はパートなどを幅広く結集すれば生き残れる(インタビュー)				
(兵頭 傳 聞き手:岩瀬 孝)				
雇用不安時代の労働組合の役割(対談)	(藤村博之 吉田和道)	労働レーダー	26-8	02.8
		労務事情	1016	02.9.1

#### 32. ナショナルセンター

行動する労組によって連合の改革を(インタビュー)	天池清次	改革者	505	02.8
連合の産業報国会化と闘う	全国労働組合交流センター・全通労働者部会	月刊交流センター	149	02.8
全労連第20回定期大会(02年7月24日~26日)	小林洋二, 坂内三夫, 熊谷金道	月刊全労連	68	02.9
地域ミニマム運動の展開と今後の課題	木村富美代	労働調査	400	02.7

33. 地域別・産業別共闘			
高琴労組，民事再生法下でのたたかい	加藤繁秋	社会主義	476 02.8
全国大会に向け我々は何をなすべきか	佐藤清司	地域と労働運動	22 02.7/8
34. 単産，単組			
01年，日建協の足跡		日建協 Compass	747 02.7
グループの“シナジー効果”発揮へ(対談)(小野寺良 和田紀夫)		あけぼの	19-9 02.7/8
自動車検査労組の組合組織	幅 栄次	運輸ふぉーらむ	28 02.3
真の事故防止をめざして	武田 修	運輸ふぉーらむ	28 02.3
本省・地方運輸局の再編と交通運輸行政の課題	宮垣 忠	運輸ふぉーらむ	28 02.3
後半戦のホイッスルが高らかに！めざそう！安心・安定・安全		平澤弘至 運輸労連	768 02.8.1
船員と平和の海 井出本榮，鈴木信平，太田千枝子，内田妙子，平山誠一，小池政行，伊東 信			
後藤陽吉，加藤吉三郎，北 健一，藤丸 徹，大野一夫，中山 馨 海員			54-8 02.8
特集 内航海運の明日に向けて		海員	54-9 02.9
内航の新賃金制度Q & A (座談会)(伊勢谷吉弘 大森丈志 加藤佳宏 岡田真一郎 永山千晴 馬越洋造 栗林政尚 二瓶由美子)			
次世代内航海運ビジョンを巡って(対談)(金子賢太郎 井出本榮 司会：児玉信也)			
第4回定期大会を機に飛躍を準備しよう(座談会)			
(佐藤陵一 和瀨信春 谷藤賢治 岡元貞道 司会：江澤和治)		建交労(雑誌版)	35 02.8
02年度予算と国公労働者の労働条件 国公労連調査部・独立行政法人対策部			
		国公労調査時報	476 02.8
中間年総括と2003年度自治労運動(インタビュー) 君島一宇 聞き手：野田那智子			
		自治労通信	695 02.7/8
軸だった寮要求が直接できなくなったが・・・二者共闘は大事(座談会)			
(山崎 勲 宍戸政仁 横山 洋 阿部純子 遠藤未央 守谷 恵 座長：服部雅欣)全開発			432 02.9
これまでを見極め，これからを考える(対談) (鈴木勝利 古賀伸明) 電機ジャーナル			175 02.7
* 鉄鋼労働ハンドブック 02 鉄鋼労連企画・政策グループ編 日本鉄鋼産業労働組合連合会			A5.366 0.11
36. 賃金闘争(含 生活改善闘争)			
特集 02春闘		金属労働研究	58 02.7
新たな多くの経験，しかし課題も多く残す(JMIU)			
「合理化」反対の教訓をいまこそ生かそう(齋藤秀吉)			
新たな春闘の枠組みを提起した連合春闘改革	善明建一	社会主義	476 02.8
03春闘ではミニマム運動課題に特化	連合	旬刊賃金・労務通信	55-20 02.7.25
ベアゼロ春闘が問いかける低成長時代の賃金改定のあり方		谷田部光一 賃金事情	2415 02.8.5/20
今次春季労使交渉を総括して	川本裕康	ばとろなとうきょう	30 02.夏季
賃上げ額・率とも過去最低を更新		やまぐちの労働	432 02.8
脱皮求められる春闘方式	荻野 登	労政時報	3550 02.8.9
右肩上がり春闘は行き詰まり	荻野 登	労働かながわ	601 02.7/8
* 闘争の推進 2003年		全日本金属産業労働組合協議会	A4.162 02.12
39. 権利闘争			
組合活動を理由とする差別を認め，慰謝料のみならず賃金差別額全額の賠償を命ずる	塩沢忠和	季刊労働者の権利	245 02.Summer
「全信不動産」55歳賃金カット事件判決	金井克仁	季刊労働者の権利	245 02.Summer
道理が法律に勝った	神原 元	季刊労働者の権利	245 02.Summer
日田市職員降格損害賠償事件	柴田圭一	季刊労働者の権利	245 02.Summer
不動信用金庫勝利和解解決の報告	杉島幸生	季刊労働者の権利	245 02.Summer
二一世紀，働く者の新たな展望を拓こう	福田 徹	月刊権利闘争	309 02.7
労働組合の役員，その志は	福田 徹	月刊権利闘争	310 02.8

41. 教育文化宣伝活動

座談会・「機関紙は何を伝えるか」から 機関紙のジャーナリズム性を考える	機関紙と宣伝	831	02.8
第三種・第四種制度は存続に第四種無料制度は付帯決議で存続しかし法案削除では何の保障もない	機関紙と宣伝	831	02.8

42. 労働者福祉運動

特集 ILO協同組合の促進に関する勧告(02)	協同の発見	121	02.7
ILO(国際労働機関)「協同組合の促進に関する勧告」(仮訳:菅野正純)			
ILO「協同組合の促進」勧告(梅村敏幸)ILO127号新勧告参加リポート(玄幡真美)			
大量失業の克服と労働の人間の再生(ディーセント・ワーク)に向かって(菅野正純)			
解説: ILO「協同組合の促進に関する勧告」の構成と内容(菅野正純)			
地域ユニオンで考える-武庫川ユニオンで検証すれば	福田 徹	月刊権利闘争	310 02.8
生協における人事労務と経営組織について	矢野和博	生活協同組合研究	319 02.8
阪神医療生協と労住医連のかかわりとそして未来	中 俊雄	労働者住民医療	149/150 02.7

経営労務

51. 人事・労務管理

スタッフの視点に立った規制改革が大切(インタビュー)			
(小島典明 聞き手:三浦和夫)		月刊人材ビジネス	194 02.9
特集 人事評価とフィードバック面接		月刊人事労務	162 02.8
自己防衛本能の克服の仕方(小山 俊)人事考課と職能面接(10)(久保淳志)			
雇用問題への労組の対応			
阿島征夫, 東 正元, 石橋嘉人, 上田 操, 古賀伸明, 花木増夫, 浜田慶一郎, 藤井秀吾, 山田六男		国際産研	21 02.7
雇用問題を巡る人事労務施策 鍛冶舎巧, 小濱隆嗣, 杉本貞彦, 藤城 亨, 藤田伸一		国際産研	21 02.7
特集 ビジネスリーダーを育てる		産業訓練	564 02.9
東芝グループにおける経営幹部教育(吉井俊一)			
創造・変革型人材(リーダー)の早期・計画的育成(葉里誠司)			
部下が育つリーダーの心得	河田美恵子	旬刊労働実務	1373 02.9.1
特集 ビジョン企業の人材戦略		人材教育	165 02.9
ビジョンとは「新大陸の希求と発見」(一條和生)			
ビジョン経営を実現する組織づくりと人材戦略(斉藤紀夫)			
短期在外研究員(特別)としての一年間を振り返って(座談会)			
(山本哲也 遠藤 光 宮脇 豊 松本万里 橋爪優文 鞆 尚太		司会:石貝 剛)	
		人事院月報	636 02.8
特集 『人事部改革』の新展開を探る(1)		賃金実務	909 02.8.1/15
人事部はどう変わったか(座談会)(唐澤一彦 上口 康 光富敏夫 司会:高橋俊介)			
特集 『人事部改革』の新展開を探る(2)		賃金実務	910 02.9.1
これからの人事部門のあり方(名方幸彦)			
プロ人材を育てる 成果主義時代の人材育成の新視点	根木辰巳	労政時報	3547 02.7.19
人事管理の現状とその方途を探る	笹島芳雄	労政時報	3549 02.8.2
勤労者のボランティア活動について(上)			
		労働基準	54-8 02.8
* 仕事で「一皮むける」	金井寿宏	光文社	B40.267 02.11
* アメリカ企業のヒューマン・リソース・マネジメント			
	伊藤健市, 田中和雄, 中川誠士編著	税務経理協会	A5.199 02.5
* 役員の退職慰労金と賞与に関する60問60答 改訂版	大崎鋭侍	政経研究所	B5.275 02.9
* 役員報酬と役員のあり方に関する60問60答 改訂版	大崎鋭侍	政経研究所	B5.287 02.9

## 52. 賃金管理

特集 これからの人事賃金管理と雇用延長制度	エルダー	24-9	02.9
「テイクオフ2007」ビジョンの中で新会社THAで六二歳まで再雇用(語り手:加野雅之)			
「一・意・専・成」の原則で一年ごとの再雇用制度を導入(語り手:和田慶宏)			
求人票方式による三つの雇用延長制度を導入(語り手:木村邦明)			
これからの賃金管理を展望する(笹島芳雄)			
成果主義賃金への移行と手続き	宮下 馨	旬刊労働実務	1371 02.8.1/11

## 54. 定年制, 退職金, 企業年金

企業年金改革に伴う制度間移行と税務	平野嘉秋	関西経協	56-9	02.9
選択肢多様化時代の企業年金改革	藤森克彦	関西経協	56-9	02.9
選択肢多様化時代の企業年金改革	高原宣昭	関西経協	56-9	02.9
次期年金制度改正の論点 財政方式, 給付と負担のあり方などが焦点に		企業年金	276	02.8
特集 厚生年金基金連合会の年金資産運用の見直しについて		企業年金	277	02.9
連合会が平成一五年度厚生年金基金に対する税制改善要望を厚生労働省に提出(報告)厚生年金基金連合会)				
平成一三年度厚生年金基金連合会業務報告書および決算の概要について(報告)厚生年金基金連合会評議員会)				
特集 企業年金・退職金の最新動向		月刊人事労務	163	02.9
退職金制度の最近の潮流(久保淳志)キャッシュ・バランス・プランシリーズ(1)(高原宣昭)				
特集 持続可能な年金制度に向けて		生活経済政策	483	02.8
スウェーデンの年金改革の動向(井上誠一)				
持続可能でライフスタイルの選択に中立な年金とは(大沢真理)女性と2004年年金改革(駒村康平)				
特集 企業年金と労働		日本労働研究雑誌	504	02.7
企業年金と投資教育(小塩隆士)企業年金と労働(『日本労働研究雑誌』編集委員会)変化しつつある雇用慣行と新しい企業年金制度(白杵政治)				
「企業年金」からの卒業を(小島晴洋)企業年金改革と社会保障制度の方向性(菊池馨実)				
世界高齢化の中で	坪井俊宣	ねんきん	43-8	02.8
確定拠出年金がやって来た	北村善三	労働かながわ	602	02.9

## 55. 福利厚生

2002年 民間企業147社調査 生活関連諸手当の最新水準(上)		旬刊福利厚生	1773	02.7.28
企業内福利厚生施策の転換と共済事業	三宅孝治	労働法学研究会報	2271	02.7.1

## 56. 教育・訓練

21世紀型・ビジネス・リーダーの育成	梶原 豊	企業と人材	798	02.8.5/20
四つの人材像とその育成をめぐる(対談)(稲山耕司 逸見純昌)		企業と人材	800	02.9.20
自社の教育ニーズを見つめた育成計画に基づく新入社員教育を	伊藤弘二郎	企業と人材	799	02.9.5
AOTSが取り組む「人づくり」による国際協力の推進 牧 大助		産業訓練	563	02.8
キャリア形成の現状と支援政策の展開(「キャリア形成を支援する労働市場政策研究会」報告書)について		職業能力開発ジャーナル	44-9	02.9
厚生労働省職業能力開発局総務課・基盤整備室		職業能力開発21	23-9	02.9
資料に見るキャリア・コンサルティング				

## 58. 安全衛生管理

*すぐできる安全衛生マネジメントシステム				
小木和孝監修 川上 剛, 原 邦夫, 伊藤昭好		労働科学研究所出版部	A4.284	02.3

## 労働政策

## 60. 総記

司法制度改革推進本部労働検討会の状況と課題	鶴飼良昭	国公労調査時報	477	02.9
人事院勧告の問題点と公務員労働者の立場	大塚 実	進歩と改革	610	02.10
初めて月例給の引き下げを勧告	吉田耕三	賃金事情	2417	02.9.20

## 61. 雇用政策

*働き方研究懇談会報告書		熊本県商工観光労働部労働雇用課	A4.47	02.3
*広島県雇用のミスマッチ等緊急実態調査報告書		広島県商工労働部雇用労働総室雇用対策室	A4.72	02.3

## 65. 社会保障, 社会福祉

小泉「医療大改悪」をめぐるたたかひの展望 自治体現場から提言する (座談会) (鏡 論 笹井 肇 石田光広 司会: 池田省三)	前川昌人	医療労働	442	02.7
介護保険見直し作業の諸論点とその検証	清水英宏	科学的社会主義	53	02.9
介護サービス産業の世界を探る		かけはし	16-9	02.8
特集 地域福祉を拓く民生委員・児童委員の力		月刊福祉	85-11	02.9
住民の立場で地域福祉を推進する民生委員の役割 (渡辺武男) 児童委員活動活性化のポイント (松原康雄)				
当事者抜きの介護が跋扈する「介護現場」	中村大蔵	月刊むすぶ	380	02.8
新たな診療報酬体系をどう考えるか (上) (対談) (下村 健 青柳俊)		健康保険	56-8	02.8
医療広告の規制緩和とこれからの医療情報のあり方 (インタビュー)	福島龍郎 聞き手: 松本展哉	健康保険	56-8	02.8
新将来推計人口と今後の社会保障制度	石井 太	健康保険	56-8	02.8
ドイツの公的医療保険における競争とリスク構造調整 (下)	松本勝明	社会保険旬報	2141	02.7.21
劣化する社会保険方式と介護保険を検証する (上)	里見賢治	社会保険旬報	2141	02.7.21
株式会社の病院業参入の是非を巡る議論を考える	西田在賢	社会保険旬報	2142	02.8.1
劣化する社会保険方式と介護保険を検証する (下)	里見賢治	社会保険旬報	2142	02.8.1
急がれる外来版DRGの開発	川淵孝一 石黒 彩	社会保険旬報	2143	02.8.11
複雑系として進化する組織のマネジメント	石橋賢治	社会保険旬報	2143	02.8.11
育児支援と社会保障 (上)	菊池馨実	社会保険旬報	2144	02.8.21
複雑系として進化する組織のマネジメント	石橋賢治	社会保険旬報	2144	02.8.21
育児支援と社会保障 (下)	菊池馨実	社会保険旬報	2145	02.9.1
医療版バランスト・スコアカードのすすめ (上)	川淵孝一 仙田純子	社会保険旬報	2145	02.9.1
薬剤経済学の薬価算定への利用がなぜ進まないのか	池田俊也	社会保険旬報	2145	02.9.1
国民健康保険と日本国憲法	辻 清二	社会保障	384	02.秋
「社会保障」としての国民健康保険制度	相野谷安孝	社会保障	384	02.秋
最低生活保障のあり方と公的扶助の役割	菊池馨実	週刊社会保障	2195	02.7.29
介護保険事業見直しの視点	井下田猛	週刊社会保障	2198	02.8.26
特集 社会保障読本02年版		週刊社会保障	2196	02.8.5/12
社会保障の課題と方向 (厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室)				
社会保障の課題と将来 (飯野靖四)				
財政再建と社会保障の財源政策	大野吉輝	週刊社会保障	2199	02.9.2
検証・介護保険と保険理論	本間照光	賃金と社会保障	1326	02.7.下旬
在宅介護の現場とリスクマネジメント	堀田聡子	賃金と社会保障	1326	02.7.下旬
東京の「福祉改革」をどうみる	浅井春夫	賃金と社会保障	1328	02.8.下旬
特集 卒後臨床研修必修化と医師養成		民医連医療	361	02.9
それぞれの初期研修を振り返って (座談会) (吉野敬四郎 関口由希公 平山陽子 司会: 篠塚雅也)				
「医療・経営構造の転換」と総合研修としての救急医療 (田中宏一)				
民医連中小病院の医師研修の新しい展開 (藤沼康樹)				
関東甲信越地協での卒後研修プライマリヘルスケアと民医連初期研修 (和田浄史)				
近畿地協での初期研修の到達と課題 (尾崎 望 高木幸夫)				
卒後臨床研修必修化にむけ国民の期待に応える医師養成 (座談会)				
	(尾形和泰 下 正宗 高橋 淳 司会: 小市健一)			
年金の展望語り合い, 改悪許さない闘いを	公文昭夫	労働運動	457	02.9
医療制度関連法案はただちに引込め, 診療報酬改定は撤回すべきである	斎藤竜太	労働者住民医療	149/150	02.7
介護報酬見直しの要望書提出	池尻成二	労働者住民医療	149/150	02.7

66. 労働法			
雇用保険被保険者離職証明書等の離職理由をめぐる判定手続過程と法的諸問題			
	紺屋博昭	労働法律旬報	1531 02.7.上旬
特集	労働法の変容 日本とヨーロッパにおける規制緩和を中心に	労働法律旬報	1533 02.8.上旬
	日本における労働法の規制緩和(武井 寛)労働分野における規制緩和政策について(中野麻美)		
	最近のドイツ労働法の変化(ヘルムート・デメス 訳:田端博邦)		
	国際的動向からみた労働法の変容のプロセス(田端博邦)		
67. 労働判例			
特集	解雇等労働契約終了に関する立法提言と最近の判例の動向	季刊労働者の権利	245 02.Summer
	今回の立法提言の経緯と基本的考え(宮里邦雄)		
	「解雇の自由」はどこにいったのか(八木良和 由良尚文 鴨田哲郎 福地絵子 小林譲二)		
	協約有効期間中に就業規則を改定し、賃金を最大38%減額したことが無効とされた例		
	秋山昭八	月刊経営労務	571 02.9
不当労働行為に関する判例法理の動向と問題点(講苑)	宮里邦雄	中央労働時報	1001 02.8
経営環境の変化と事情変更の原則・帰休制の実施	沼田雅之	法律時報	74-9 02.8
コース別雇用管理における男女賃金・昇格差別の違法性	川田知子	労働判例	827 02.8.1/15
従業員の電子メール私的利用をめぐる法的問題	砂押以久子	労働判例	827 02.8.1/15
労働過程におけるミスを理由とする使用者からの損害賠償法理	道幸哲也	労働判例	827 02.8.1/15
労基法上の労働時間と賃金請求権	石橋 洋	労働判例	828 02.9.1
海外子会社出向先での実質的過労死認定	玉木一成	労働法学研究会報	2272 02.7.10
営業譲渡譲渡時の特定雇用関係の不承継と不当労働行為	山川和義	労働法律旬報	1532 02.7.下旬
不動産金事件・勝利和解の意義	西 晃	労働法律旬報	1532 02.7.下旬
労働者の退職と民法六二七条	深谷信夫	労働法律旬報	1532 02.7.下旬
アスベストに曝され中皮腫にかかった労働者側からの損害賠償の訴えが否定された事例	向田正巳	労働法律旬報	1531 02.7.上旬
藤沢薬品男女賃金差別事件の提訴と争点・課題	原野早知子	労働法律旬報	1531 02.7.上旬
複数組合併存下における便宜供与協定の適用	盛 誠吾	労働法律旬報	1533 02.8.上旬
68. 労働委員会			
不当労働行為救済命令の諸問題(講苑)	中町 誠	中央労働時報	1002 02.9
労働者代表の選出をめぐる問題(1)	大和田敢太	彦根論叢(滋賀大)	336 02.6
日本航空メールボックス事件・都労委命令の意義	堀 浩介	労働法律旬報	1532 02.7.下旬

## 世界労働

70. 総 記			
見た・聞いた労組海外視察			
	土居清良, 有江鋼一郎, 南雲三雄, 柳瀬富士男, 高橋 均, 奥 幸夫, 青木一布, 逢見直人		
		ひろばユニオン	487 02.9
71. アジア			
中国の社会・労働事情	石井知章	世界の労働	52-7 02.7
73. ヨーロッパ			
ブレア労働政策における組合承認の法的手続きの位置づけ	田口典男	アルテス リベラレス(岩手大)	70 02.6
79. ILO, 国際機関			
特集	第90回ILO総会	世界の労働	52-8 02.8
	第90回ILO総会報告座談会(長谷川真一 鈴木俊男 伊藤佑禎 司会:工藤幸男)		
	ILO総会に出席して(草野忠義 坂内三夫)		
	ILO一七五号パートタイム労働条約を批准させよう		
	兵庫県パート・ユニオンネットワーク	地域と労働運動	23 02.9

歴 史

81. 労働史（日本）				
語りつがねばならぬこと（15）	塩沢美代子	安全センター情報	289	02.8
85. 労働運動史（日本）				
* 情報労連近畿40年の軌跡	情報労連近畿地協解散事業FINAL委員会編	情報産業労働組合連合会近畿地方協議会	B6.557	02.8
* 嵐も吹雪も	私鉄総連20年史編纂委員会編	労働旬報社	A5.315	71.7
* 高知県教組四十年史	高知県教組四十年史編集委員会編	高知県教職員組合	A5.1091	87.1
* 詞華集・全通40年	全通信労働組合（発売：オリジン出版センター）		B6.315	87.5
* 年表でつづる県労評35年のあゆみ	県労評35年のあゆみ編纂委員会編	山口県労働組合評議会	B5.122	87.9
* 点滅する空の赤信号	全運輸省労働組合航空部門委員会編	合同出版	B6.187	88.1
* 人間の壁・佐教組事件	日本教職員組合	佐賀県教職員組合	A5.424	89.3
86. 労働運動史（外国・国際）				
高島進氏の書評に答える	齊藤隆夫	歴史学研究	765	02.8
87. 社会主義運動史（日本）				
石堂清倫さんに一九四〇年代前後を聞く	横手一彦	葦牙	28	02.8
日本の社会主義運動の現在	加藤哲郎	葦牙	28	02.8
戦前・戦中の日本のファシズム（上）	上野建一	科学的社会主義	52	02.8
山川菊栄の思想と生涯 2	鈴木裕子	科学的社会主義	53	02.9
単一無産政党結成への山川均の指導性	山崎耕一郎	社会主義	477	02.9
* レッド・ページの史的究明	平田哲男	新日本出版社	A5.433	02.12
88. 社会主義運動史（外国・国際）				
文学から見たロシア革命とソ連崩壊	川端香男里	葦牙	28	02.8
ロシア革命のコスト	上島 武	大阪経大論集	53-1	02.5
ソ連社会主義と消費生活様式	林 裕明	経済論叢（京都大）	168-1	01.7
「無産階級運動の方向転換」について	戸沢二郎	社会主義	476	02.8
スラブ・ユーラシアにおける国民史の構築と脱構築（シンポジウム）		スラブ研究センターニュース（北海道大）	90	02.7
89. 諸社会運動史				
石川三四郎と消費組合	西山 拓	協同組合研究	21-4	02.夏季
戦後札幌の女性活動	林 恒子	札幌の歴史	43	02.8
特集 全国水平社創立80周年		部落解放研究	147	02.8
大正期キリスト者の部落問題認識（田中和男）国民社会形成史のなかの水平運動（関口 寛）				
滋賀県における融和運動と地域社会（吉村智博）				
* 竹久夢二	関谷定夫	東洋書林	B6.370	00.10
* 近代の奈落	宮崎 学	解放出版社	B6.475	02.12
* 世界に平和アピールを発し続けて	世界平和アピール七人委員会編著	平凡社	B6.177	02.6